

特許出願公告及明細書拔萃

特許出願公告拔萃

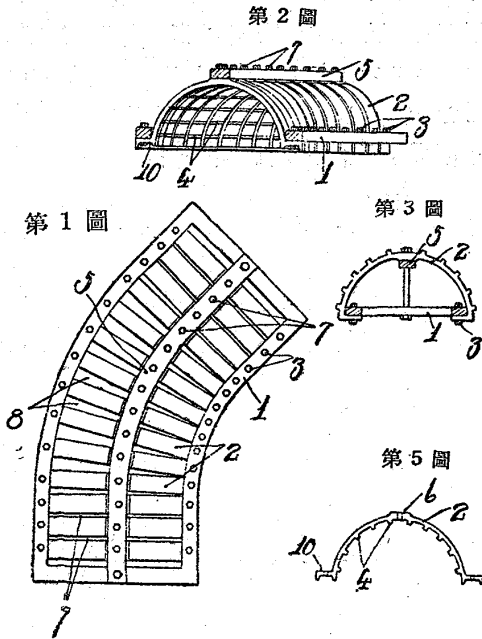
含チタン鐵鑛よりチタニウムをチタン酸曹達として抽出する方法 (6年特許公告第4037號、公告6-11-2、堺市、山本久夫)

瓦斯中の揮發成分を採集する装置 (6年特許公告第4100號、公告6-11-6、東京市、財團法人理化學研究所)

硫酸石灰と炭酸アムモニウムとより硫酸アムモニウムを製造する方法 (6年特許公告第4128號、公告6-11-6、瑞西國、クストデユンガー、パテントフェルヴェルテユングス、アクチエンゲゼルシャフト)

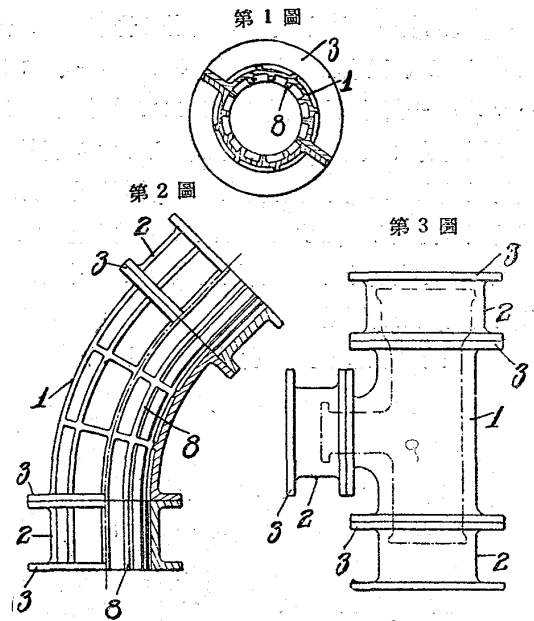
異形鐵管鑄造枠 (6年特許公告第4149號、公告6-11-9、大阪市、久保田權四郎)、形狀一定せる弧狀細枠を利用して曲管枝付管 其他任意形狀の鐵管鑄造枠を必要に際して簡易に組立てむとする目的を以て所要鐵管の外形に相應する如く形成せる額縁狀枠に數多の弧狀細枠を自在に着脱し得る如く取付けてなる異形鐵管鑄造枠、

異形鐵管鑄造枠



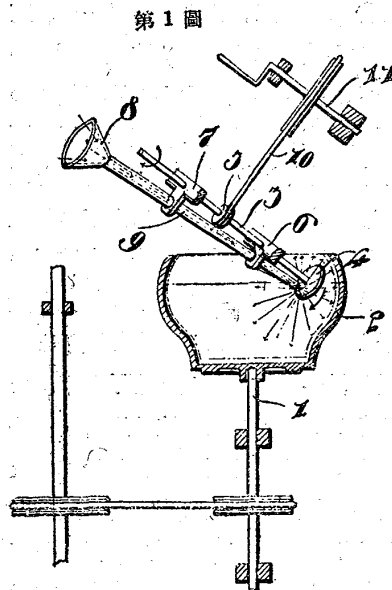
異形鐵管鑄造枠 (6年特許公告第4150號、公告6-11-9、大阪市、久保田權四郎)、寸法異なる多數の共用部分枠中より適當に撰擇したる枠を 專用部分枠と組合し以て所要形狀の鐵管鑄造枠を簡易に形成せむとする目的を以て鑄造枠を彎曲部若しくは 枝付部等に相應する如く形成せる專用部分枠と眞直部に相應する 如く形成せる共用部分枠とに分割し之を着脱自在に 接合して所要形狀の枠を形成することを特徴とする異形鐵管鑄造枠。

異形鐵管鑄造枠



鑄物製造装置 (6年特許公告第4151號、公告6-11-9、高岡市、佐野米藏外3名)、鑄型の位置形狀に關せず所望の厚味を有する鑄物を多量に製産する目的を以て回動し得る鑄型の内部に傾斜及位置の變換自在且回動すべくしたる軸(3)に圓版を設け該圓盤上に注入管を開口せしめて成る鑄物製造装置。

鑄物製造装置



を有する金屬化合物即 Si, Al, P, As . 又は Sb の1種又は2種以上 0.01 乃至 5% と Ni, Co, Cr, Fe, Mn . 又は Be の1種又は2種以上 0.04 乃至 20% とよりなる金屬化合物 0.05 乃至 25% と Ti 0.01 乃至 8.0% と

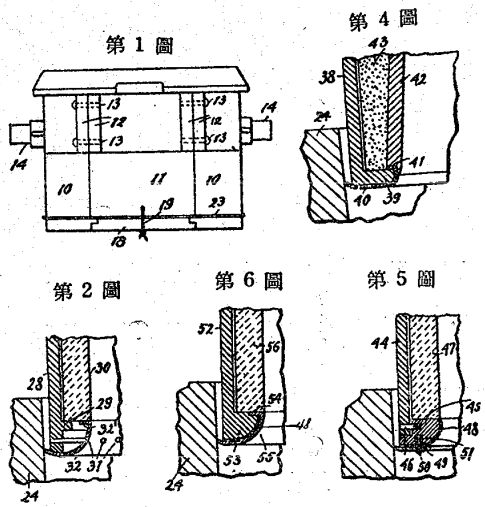
銅合金 (6年特許公告第4152號、公告6-11-9、東京市、古河電氣工業株式會社) 抗張力、伸、彈性率著しく大にして然も導電率高く且つ磨滅に對する抵抗も亦大なる銅合金を得んとする目的を以て銅に固態に於て該金屬に對し高溫度及低溫度に於て相異なる溶解度

を含有せしめ熱處理を施し又は施さるる銅合金。

滓酸硫燃焼装置 (6年特許公告第4207號、公告6-11-13、東京市、水田政吉外1名)

鑄塊鑄型用押湯鑄型 (6年特許公告第4207號、公告6-11-13、亞米利加合衆國、ウォルター、ミラー、チャーマン) 一部分を更新するのみにて長期の使用に堪へ維持費經濟的なる此種押湯鑄型を得んとする目的を以て鑄塊鑄型の上部に其下部を緩入する押湯鑄型の外壁と該鑄塊鑄型の内壁とのなす間隙を経て熔融金屬の流出するを阻止すべき撫搔片を前記押湯鑄型の下部外周に繞設したる鑄塊鑄型用押湯鑄型。

鑄塊鑄型用押湯鑄型



鑄型製造機に於ける搖動定盤調節用壓力流體制御装置 (6年特許公告第4236號、公告6-11-16、東京、松淵頼俊) 荷重の大小並びに使用壓力流體の壓力の如何によりて當然起るべき搖動衝程の大小と搖動效率の低下とを調節して最高度に在らしめ以て機械の使用範圍と效果とを擴大し操業者の便宜を多からしむる目的を以て鑄型鑄造機枠體に對し把手を以て相互的に上下の位置を變更し得べく取付けられたる壓力流體配給制御装置の下方加減子に對して把手を以て相互的に上下の位置を變更し得べく、下方加減子と關聯せしめたる上方加減子との間に筒軸に沿ひて摺動し得べき壓力流體配給子を挟みたる一體を搖動定盤に固着せられたる壓力流體通排用配給制御筒の内側に挿入し以て前記の作用を遂げしむべくなしたる鑄型製造機の搖動定盤調節用壓力流體制御装置。

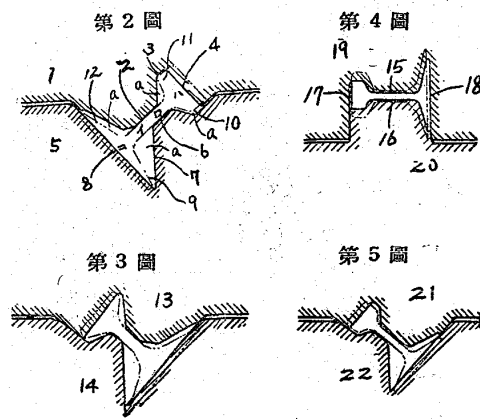
特別高抵抗、高導磁率合金 (6年特許公告第4237號、公告6-11-16、仙臺市、金属材料研究所長) 熱處理甚簡單且製作加工容易にして甚大なる電氣比抵抗を有し且弱電磁場に於て強大なる導磁率を有し電信電話用材料として有益なる合金を得んとする目的を以てNi. 60乃至80% Fe. 15乃至30% Cr. 8乃至15% Co. 01乃至4% Mn. 0.01乃至2%を含有する特別高抵抗高導磁率合金、附記Sn. 5%以下Zr. As. W. Mo. Ta. Mg. V. 各3%以下Cu. Zn. 各2%以下Cd. 1%以下の割合を以て其一種若しくは二元素以上を副成分として加へたる特別高抵抗高導磁率合金。

至4% Mn. 0.01乃至2%を含有する特別高抵抗高導磁率合金、附記Sn. 5%以下Zr. As. W. Mo. Ta. Mg. V. 各3%以下Cu. Zn. 各2%以下Cd. 1%以下の割合を以て其一種若しくは二元素以上を副成分として加へたる特別高抵抗高導磁率合金。

遠心鑄造中空塊鐵冷却方法 (6年特許公告第4241號、公告6-11-16、獨逸、マンネスマンレーレン、ウエルケ) 塊鐵に速なる冷却效を與へんとする目的を以て遠心鑄造中空塊鐵の中空室内に冷却體を挿入し該冷却體を塊鐵に接觸せしめざる如く爲せるを特徴とする遠心鑄造中空塊鐵の冷却方法。

輕軌條製造法 (6年特許公告第4262號、公告6-11-16、大阪市、榊田小太郎) 從來のロール壓延法にては軌條のウェツプは厚みの割合に丈高き爲め轉子間の押出によりて壓縮さることなく中央部より曲折して其の目的を達すること甚だ困難なるを本發明の方法によりて最も經濟的に且つ容易迅速に輕軌條を製造せんとする目的を以て軌條の頭部并に底部を嵌入し而かも轉子の廻轉に支障なき孔型を斜に配置せる上下一組宛の轉子を使用し之に厚さの割合に丈高きウェツプを有する軌條を原材として通じ前記孔型に相對向して設けたる突出部によりて軌條のウェツプを押出支持せしめつゝ高さの方向に壓縮することを特徴とする輕軌條製造方法。

輕軌條製造法



固體若しくは液體と瓦斯體間の熱傳導装置 (6年特許公告第4313號、公告6-11-20、獨逸、ゲー、ポリジウス、アクチエンゲゼルシャフト)

金屬被着方法 (6年特許公告第4323號、公告6-11-20、東京市、株式會社芝浦製作所) 從來よりも相當低き溫度に於て且つ短き時間内に平滑に密着し且耐久性高きCr.の被膜を蒸氣狀に於て地金に密着せしめんとする目的を以て地金を之と接觸せざる様保持せるCr.及擔體と共に加熱する事に依り地金にCr.の保護被膜を附す

る金屬被着方法 附記 上記擔體は鹽化アムモニウムなる特許請求範圍記載の金屬被着方法。

鋼線焼入装置 (6年特許公告第4363號、公告6-11-24、東京市、東京製鋼株式會社) 線條を酸化毀損せずして自在に所要の硬度を與ふべき極めて安全にして簡單なる装置を得んとする目的を以て加熱せられたる鋼線の水蒸氣を以て充滿せしめたる焼入槽内を直線に連續走行せしめ該鋼線を水蒸氣によりて冷却せしめ焼入硬化を行ふことを特徴とする鋼線焼入装置。

ボールベアリング用硬質耐蝕鋼 (6年特許公告第4398號、公告6-11-25、東京、渡邊三郎) ホールベアリングレース及其鋼球を製造するに適當する硬度大にして且耐蝕性の大なる合金鋼を得る目的を以て $C. 0.9$ 乃至 2.0% $Cr. 14.0\%$ 乃至 24.0% $As 0.5\%$ 以下 $Mn. 0.7\%$ 以下其他鐵及其不純物を含有せるホールベアリング用硬質耐蝕鋼。

電氣抵抗線用鐵合金 (6年特許公告第4407號、公告6-11-21、東京市、三菱造船株式會社) 電氣抵抗大にして高溫度の變質に耐ゆる價格低廉なる電氣抵抗線を得る目的を以て $Al. 5\%$ 乃至 10% $Mn. 0.5\%$ 乃至 5% $C. 0.05\%$ 乃至 1% と殘部の $Fe.$ 及び其不純物よりなる電氣抵抗線用鐵合金。

鐵道路盤材料並びに廻轉材の製造法 (6年特許公告第4423號、公告6-11-27、獨逸、クロエツクヘルウエルケ、アクチエンゲゼルシャフト、アツプタイレンク、ゲオルグスマリン、ウエルケ)、從來未だ達すること能はざりし破斷に對する安定性、非常に大なる磨滅に對する抵抗性、良好なる鍛接性並びに加工性及び更に加工する間に膨脹状態を呈することに對する最小の感性的點に於て優れたる材料を得んとする目的を以て $C. 0.5-1.0\%$ 、 $Mn. 0.5-0.9\%$ 、 $Si 0.2-0.4\%$ 、 $Cr. 0.5-1.5\%$ 及 $Mo 0.05-0.5\%$ を含有する鋼合金を使用することを特徴とする鐵道路盤材料及び廻轉材の製造法。

金絲製造法 (6年特許公告第4441號、公告6-11-27、京都市、諏訪光三郎)

アルミニウム又は其合金の部分的着色方法 (6年特許公告第4469號、公告6-11-30、東京市、財團法人理化學研究所) 書畫の輪廓模様、色彩の配合、調和、濃淡を意の如くならしめ尙優美典雅なる書畫を只に摩擦藥品等に對して堅牢ならしむるのみならず又外部よりの汚染を全く防ぐ目的を以て $Al.$ 又は其の合金の表面を電氣化學的陽極操作に依り酸化物に變化せしめ其の上に適度に糊を混じたる還元劑に對し安全なる染料にて希望する書畫を描き乾燥後薄く油脂を塗付し水蒸氣にて加壓加

熱して各色素を皮膜組織中に固定せしめ然る後還元劑の溶液に浸漬して取出し再び乾燥蒸氣にて加壓加熱することよりなれる $Al.$ 又は其合金の部分的着色方法。

合金の鑄造法 (6年特許公告第4474號、公告6-11-30、東京市、三菱造船株式會社) 折れ口に該晶部全く無く從て龜裂或は脆弱部なくして高水壓に耐へ得る良鑄物を得んとする目的を以て合金鑄型の湯口、押湯、上り湯又は其他の必要に應じて適當なる箇所に突起部を附設し之等の部分の全部又は一部を瓦斯電流又は炭火等の適當なる加熱手段によりて加熱し該部分をして鑄物の主要部分に固化し終る迄熔融状態に保つべくせる合金の鑄造法。

薄鐵板の壓延法 (6年特許公告第4516號、公告6-12-4 大阪市、北村廣清) 荒ロールと仕上ロールとの作業時間の長短及作業時間の齟齬に基く荒ロール及仕上ロールの空轉の時間を可及的少くすることによりて一定時間内に於ける作業鐵板の數を多からしめんとする目的を以て荒爐にて加熱したる原料鐵板を荒ロールにて壓延したる後特に設けたる再熱爐にて加熱することを特徴とし之を仕上ロールに送りて第一仕上壓延をなし次に中延爐にて加熱し第二仕上壓延として數回壓延し剝離折疊の工程を経て第三壓延として數回の壓延をなすことよりなる薄鐵板の壓延方法。

特許明細書拔萃

アルミニウム合金 (特許第93044號、特許6-9-30、東京市、古河電氣工業株式會社) 質強靱にして導電率高く耐腐蝕性良好なる Al 合金を得んとする目的を以て $Bi. 0.01\%$ 乃至 2.0% と $Mg. 0.2\%$ 乃至 1.5% と $Si. 0.1\%$ 乃至 1.0% と殘餘として $Fe. Cu$ 等の不純物を含有する $Al.$ よりなる $Al.$ 合金、

熔融鉛鍍金方法 (特許第93053號、特許6-9-30、東京、所敬之)

強靱特殊鋼 (特許第93062號、特許6-10-1、東京、渡邊三郎) 強靱特殊鋼に於ける $Mo.$ を $V.$ 又は $W.$ を以て置換し特許第86535號と同様に單に攝氏800度以上より空氣中に放冷することによりて大なる抗張力と優秀なる衝擊抗力、延伸率を併有せる強靱特殊鋼を得る目的を以て $C. 0.15$ 乃至 0.35% $Mn. 0.8$ 乃至 2.0% $Ni 2.5$ 乃至 4.0% $Cr. 1.0$ 乃至 2.0% $Si 0.7\%$ 以下を含有し原特許に於ける $Mo. 0.3$ 乃至 1.0% の一部又は全部を同量の $V.$ 又は2倍量の $W.$ 或は其兩者を以て置換し殘部 $Fe.$ 及不純物を含有する合金鋼。

被覆電弧溶接棒 (特許第93084號、特許6-10-5、東京市、株式會社日立製作所) 電弧の安定度を良好な

らしむると共に又之を使用して得たる 銲接部をして抗張力、延伸率共に大ならしむる 目的を以て金屬電極上を *Mo.* 酸 *Ca.* を含有せる銲劑を以て被覆したることを特徴とすを被覆電弧銲接棒。

單方向導電用銅片製造法 (特許第 93113 號、特許 6-10-7、大阪市、株式會社住友電線製造所)

鑄造用合金 (特許第 93138 號、特許 6-10-7、東京、平岩基雄) 眞鍮の如き重さと *Cr.* の如き光澤とを有し且つかなりの耐腐蝕性を有する上品なる鑄造用合金を得る目的を以て *Cu.* 30% 乃至 50% *Ni.* 10% 乃至 40% *Al.* 10% 乃至 30% *Zn.* 3% 乃至 25% *Pb.* 3% 乃至 10% *Mg.* 痕跡乃至 5% を含有する鑄造用の合金。

鋼の軟化法 (特許第 93151 號、特許、6-10-7、東京市、株式會社日本製鋼所) 現今唯一の方法として一般に使用する燒鈍法にては全然企及し能はざる程度に軟化の効果を發顯せしめ之に依りて内部の歪を去り弾性限、延伸率、衝擊値等を増大して鋼の品質を向上し 又は鋼製品の材力衰退を充分に恢復せしめ 若くは鋼の常溫加工を容易ならしむる目的を以て變態點 A_3 以上の溫度より常溫迄急冷したる鋼を A_{c1} 上にして之に近き溫度迄加熱昇溫し次に A_{r1} 下にして之に近き溫度迄降溫する工程と續て A_{c1} 、 A_{r1} 間の溫度迄加熱昇溫したる後常溫迄冷却せしむる工程との結合を特徴とする鋼の軟化法。

眞鍮又は砲金の如き銅合金製造品の表面仕上法 (特許第 93172 號、特許 6-10-9、川崎市、東京電氣株式會社) 該表面をして高溫度に於て酸化變色する事なく光澤に富めるものとなさんとす目的を以て眞鍮又は砲金の如き銅合金製品の表面を混酸を以て處理し水洗後更にクロム酸を含む清淨劑を以て處理することを特徴とする銅合金製品の表面仕上法。

被覆劑を塗着せる電氣熔接法用エレクトロード (特許第 93197 號、特許 6-10-9、大阪市、酒井莞爾郎)

高き衝擊値を有し且つ耐熱性を有する鋼製品 (特許第 93318 號、特許 6-10-22、獨逸、ヘルマン、ヨセフ、シツフレル) 最も有效且經濟的にして高き衝擊値を有し而も優秀なる耐熱性を備ふる鋼製品を得むとする目的を以て *Cr.* 5 乃至 6% *Si.* 0.8 乃至 1.2% *Al.* 0.5 乃至 0.9% を含有する鋼より成れることを特徴とする高溫度に於て壓延せる後尙ほ高き衝擊値を有し且つ耐熱性を有する鋼製品。

高彈性限界を有する鋼 (特許第 93324 號、特許 6-10-22、獨逸、フェライニークテ、スタールウエルケ、アクチエン、ゲゼルシャフト) 従來回避し得られざりし含有磷による靱性の低下を惹起せしむることなく而も高き彈性限界並に抗張力を有する含磷鋼を得むとする目的を以て低炭素特に 0.3% 以下の炭素含有量と 0.1 乃至 0.4% の磷含有量との 0.1 乃至 1% の銅含有量とを含有する鋼を使用することを特徴とする高彈性限界に良好なる衝擊値を備ふる鋼。

電纜接續法 (特許第 93377 號、特許 6-10-26、東京市、古河電氣工業株式會社) 電纜接續器に空隙を生ずることなく完全に熔鑛を填充せしめ且つ電纜に有害なる物質を殘留することなく電氣的機械的充分なる接續を行はんとする目的を以て電纜を接續するに當り其接續せらるべき撚線を熔鑛注入孔並に空氣逃孔を有する接續器内に當嵌し該接續器の口元電纜との接觸部を良く密閉し次に適當なる熔鑛壓入器を熔鑛注入孔に挿嵌密着し適當なる壓力にて熔鑛を接續器内に填充することを特徴とする電纜接續法。